

発表学会：日本畜産学会第 106 回大会，2006 年 3 月，九州大学

ケールジュース粕サイレージを給与した乳牛の飼料消化

家木 一¹、小櫃 剛人²、谷口 幸三²

¹ 愛媛畜試・² 広大院生物圏

【目的】演者は、乳牛へのケールジュース粕給与による泌乳成績と窒素出納を既に報告した（日畜 102・104 回大会）。今回は、ケールジュース粕の粗飼料、あるいは濃厚飼料との代替給与に伴う消化性について報告する。【方法】分娩後 9～11 ヶ月のホルスタイン種乳牛 4 頭（2～4 産）を用い、給与飼料の乾物 10%のアルファルファヘイキューブ（AC 区）をケールジュース粕サイレージ（K1 区）で代替給与した（試験 1）。また、分娩後 2～3 ヶ月のホルスタイン種乳牛 4 頭（3～4 産）を用い、飼料乾物中 25%の大豆粕+大麦（SB 区）をケールジュース粕サイレージ（K2 区）で代替給与した（試験 2）。成分消化率は全糞採取法による消化試験で求め、クロスオーバー法で比較した。飼料給与量は、各試験期前日における TDN 要求量の 110%相当量とした。【結果】飼料乾物中 NDF 含量は、試験 1 では両区ともほぼ同等で、試験 2 では SB 区が K2 区よりも 6%程度低かった。成分消化率は、試験 1 では処理間に差がなかったが、試験 2 では K2 区の乾物、有機物および NFE の消化率が有意に低く、繊維成分の消化率が有意に高かった（ $p < 0.05$ ）。泌乳成績については、試験 2 で K2 区の乳脂肪率が SB 区よりも高い傾向にあった（ $p < 0.10$ ）。以上の結果から、ケールジュース粕サイレージを濃厚飼料と代替して乳牛に給与すると、繊維消化が高まり、乳脂肪生産が向上することが示された。